

東京水道危機対応力強化計画 2021

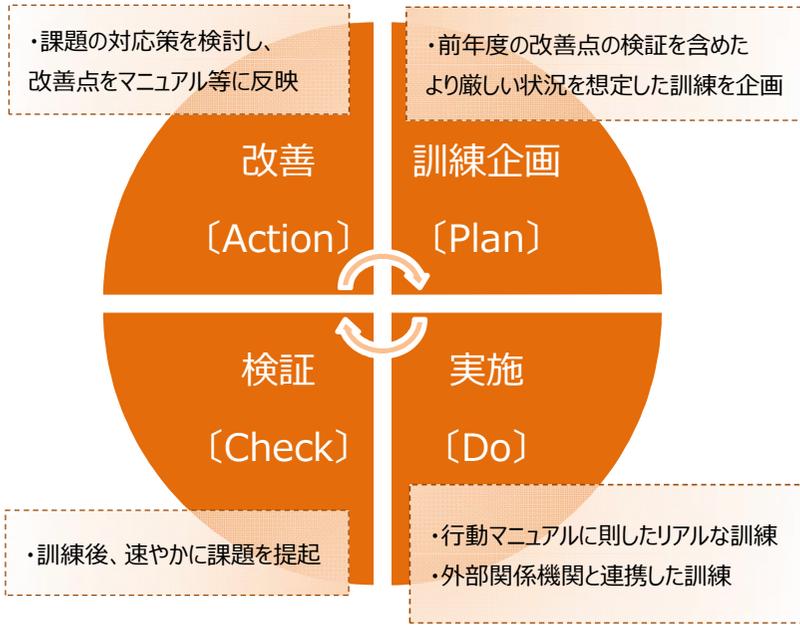
令和3年3月
(令和3年7月変更)
東京都水道局

1 計画の位置づけ

様々な脅威に対する組織及び職員の危機対応力を強化させることを目的に、年間を通じて体系的かつ網羅的な訓練を実施していくために、2021年度の訓練計画を定めるとともに、震災応急対策計画や各種マニュアル等の改定スケジュールを示すもの

3 年間方針

PDCAサイクルの実践



2 訓練ポリシー

実際の災害では訓練以上のことはできない。訓練をしていなければ、本番では何もできない
⇒経験・検証を一つひとつ積み上げ、各部署・職員の危機対応力の礎とする

4 訓練実施計画

訓練の想定	訓練単位等	訓練内容等 (※は新規訓練)	実施予定日	
自然災害	局全体	休日発災参集訓練 (年度当初に参集計画を作成し、参集場所までの徒歩参集を全職員実施)	未定	
		安否・参集確認システム訓練 (夜間・休日の発災を想定し、全職員がメール等で参集情報を回答)	第1回 7月3日 (土) 第2回 1月15日 (土)	
		休日発災対応訓練 (休日・夜間発災時における参集場所(所属外を含む。)までの距離が20km以内の職員の半数を対象：拠点給水要員、資材置場管理要員を除く。)	9月11日 (土) 午前	
		平日発災対応訓練 (全職員の3割を対象、発災3日目を想定した実動訓練を実施(福祉保健局と連携)) ※8都市合同総合防災訓練内の救援隊受入訓練等実施	10月6日 (水) 午後	
	都全体	救援隊受入訓練 (応急給水・応急復旧救援部隊の受入が想定される全部署で実施)	1月14日 (金)	
		東京都・東村山市合同総合防災訓練 (災害時給水ステーションにおける応急給水訓練、配水管応急復旧訓練等)	11月21日 (日)	
	各所個別	多様な主体と連携した応急給水訓練 (区市町職員・OB協力員・地元住民等)	順次実施	
		首都中枢機関等への供給ルート確保訓練 (水道緊急隊)	通年実施	
		給水車運転要員訓練 (所管：サービス推進部・多摩水)	通年実施	
		拠点給水要員訓練 (所管：サービス推進部・多摩水)	順次実施	
災害対策要員による初動対応訓練 (都庁：上高田住宅、中央支所：笹塚住宅)		月1回程度実施		
連絡管相互融通訓練 (川崎市登戸・川崎市町田・埼玉県朝霞)		順次実施		
他事業体と連携	支援拠点水道事業体活用訓練 (茨城県との合同訓練・救援隊の受入が想定される全部署で実施)	1月14日 (金)		
	区市町総合防災訓練 (実動訓練及び局防災対策のPR)	順次実施		
	相互救援覚書関係	仙台市へのTWR派遣活動訓練 (仙台市・東京都・札幌市・新潟市・堺市合同訓練) 大阪市へのTWR派遣活動訓練 (大阪市・東京都・神戸市・新潟市合同訓練) 南海トラフ巨大地震想定岡山市・高知市へのTWR派遣活動訓練 (岡山市・高知市・東京都・堺市合同訓練)	1月11日(火)~13日(木) 11月 10月25日(月)~30日(土)	
テロ発生	局施設へのテロ	関東支部連携	1月24日(月)・25日(火)又は28日(金)	
		局全体	水道局テロ対処訓練 (東京2020開会式 2日前7月21日(水)の平日を想定)	5月24日 (月)
	サイバーテロ	各所個別	浄水場及び水の科学館等における警察・消防と連携した訓練	順次実施
		局全体	標的型メール攻撃対応訓練	年に数回実施
国主催	分野横断的演習 (内閣官房主催によるサイバーテロ等を想定した演習)	順次実施		
警視庁主催	官民共同インシデント対応技術訓練 (警視庁主催によるサイバー攻撃を想定した技術演習)	順次実施		
各所個別	制御系システム緊急時対応訓練 (制御システムへのサイバーテロを想定した演習)	10月		
新興感染症	局全体	水道局新型コロナウイルス感染症発生対応訓練 (国内発生早期を想定)	未定	
突発事故	各所個別	水質事故や漏水事故等の突発事故を想定した訓練	順次実施	

5 年間スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	防災担当者研修 ※集合研修ではなく資料送付で代替 水道局テロ対処訓練 (24日)	●全職場危機管理総研修	安否・参集確認システム訓練 (3日)		休日発災対応訓練 (11日)	平日発災対応訓練 (6日)	●震災応急対策計画・標準活動指針改定			救援隊受入訓練 (14日) 安否・参集確認システム訓練 (15日)	●行動マニュアル改定
							東京都・東村山市合同総合防災訓練 (21日)				